

ら・ぽ〜と(rapport)とは「信頼・調和・話し合う」という意味です。

埼玉県議会議員

北第4区(熊谷市)

ら・ぽ〜と

県政報告

vol.25

杉田しげみ



発行日 2026年(令和8年)春号

発行:埼玉県議会 自由民主党議員団

http://sugita-shigemi.com 討議資料



第38回全国健康福祉埼玉大会

ねんりんピック

彩の国さいたま2026

咲き誇れ! 長寿と笑顔 彩の国

令和8年11月7日(土)~10日(火)

熊谷・県北地域の

更なる活性化へ



自民党

【所属委員会】 議会運営委員会、県土都市整備委員会(委員長)、地方創生・行財政改革特別委員会(副委員長)

県議会 2月
定例会報告

過去最高の予算規模で歴史的課題へ挑戦

令和8年度一般会計当初予算

2兆4,348億6,500万円



2月定例会本会議での委員長報告
予算特別委員会で質疑

県農林部を熊谷に移転

県議会2月定例会は2月19日に開会し、過去最大となる令和8年度一般会計当初予算2兆4,348億6,500万円を可決し、3月27日に閉会しました。

埼玉県は今、人口減少・少子高齢化、そして激甚化する自然災害という歴史的課題に直面しています。その中で、本県が持続的に発展していくためには「県土の均衡ある発展」と「行政機能のあり方の見直し」が不可欠です。

私は、県議会議員に立候補した際、県庁機能の分散、すなわち「行政の分散」を熊谷から進めることを皆様にお約束しました。そして今、その公約が大きく動き出しました。県は埼玉農業の発展を支える方針を打ち出し、農林部の熊谷移転を決めました。本号下段に掲載している「北部地域振興交流拠点」の整備は、単なる施設整備ではありません。県庁機能の一部を北部へ分散させる、まさに行政の分散そのものの第一歩です。特に、B棟に整備される機能は、今後の県政運営のあり方を変える象徴的な取り組みであり、これまで本庁に集中していた機能の一部が、熊谷へと展開されていきます。

さらに、この事業は令和8年度予算にしっかりと位置付けられ、構想から実行の段階へと進んだことは極めて大きな前進です。

私はこれからも、熊谷市と県北地域の発展とともに、県全体の持続的な成長につながる「行政の分散」を、責任を持って前に進めてまいります。

埼玉県議会議員

杉田しげみ

杉田しげみが提言し続けた「県行政を熊谷に分散移転」が始動!!

県北部地域の産業振興や交流の活性化、未来の県庁の先行モデルの実現を目指す北部地域振興交流拠点の整備が本格始動します!

令和8年度 北部地域振興交流拠点整備に係る事業者選定.....1億869万8千円

北部地域振興交流拠点の入札に向けた要求水準書案や実施方針などの作成・公表にあたり、専門的知識・経験等を有する事業者へアドバイザー業務を委託します。(令和8~9年度の2か年契約)

(熊谷市からの負担金4,848万6千円)

事業スケジュール

地域の活力向上機能(A棟)
未来の県庁の先行モデル機能(B棟)

令和7年度

令和8年度

令和9年度

令和10年度~

基本計画

要求水準書案、実施方針の作成・公表

入札・契約

設計・工事(令和15年度竣工予定※)

要求水準書案、実施方針の作成・公表

入札・契約

設計・工事(令和12年度竣工予定※)

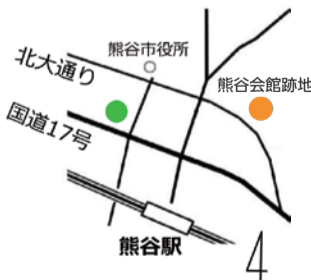
整備概要

地域の活力向上機能(A棟)

- 整備内容【埼玉県】
- 産業振興施設
 - 埼玉県立高等看護学院
 - 新埼玉県立図書館
 - 埼玉県立病院サテライト
- 【熊谷市】
- 熊谷市役所



A棟整備イメージ



熊谷駅

未来の県庁の先行モデル機能(B棟)

- 整備内容【埼玉県】
- 地域機関の集約
- 熊谷地方庁舎内地域機関
 - 大里農林振興センター
 - 熊谷県土整備事務所
 - 熊谷建築安全センター
 - 宮緒・公園事務所
 - 本庁機能の一部、サテライトオフィス



B棟整備イメージ

私の提言が実現

新規 北部地域振興交流拠点のモデルオフィス整備.....3,552万2千円

北部地域振興交流拠点への「本庁機能の一部移転」に向け、熊谷地方庁舎にモデルオフィスを整備します。利便性が高い「行かなくても良い県庁・働きやすい県庁」の実現に向け、申請業務のデジタル完結や生成AI等による申請サポート及び未来型オフィスの整備が進められます。



大規模 予算確保!! 熊谷市内の主な県事業

県民の安心・安全を実現するための
道路・河川・橋りょう等の
インフラ整備事業

生命維持産業である農業を守るため
「儲かる農業」への発展に向けた
農地基盤整備事業



県土整備部

令和8年度当初予算

路線名等

- 1 青山熊谷線
- 2 熊谷羽生線
- 3 利根川新橋(熊谷館林線)
- 4 青山熊谷線
- 5 熊谷羽生線
- 6 葛和田新堀線
- 7 熊谷小川秩父線
- 8 深谷東松山線(千代)
- 9 深谷東松山線(拾六間)
- 10 国道407号
- 11 深谷東松山線(三ヶ尻)
- 12 国道125号
- 13 国道125号
- 14 美土里町新堀線
- 15 美土里町新堀線
- 16 久下橋熊谷高架部(青山熊谷線)
- 17 久下橋大里高架部(青山熊谷線)
- 18 第一吉岡高架橋(ときがわ熊谷線)
- 19 押切橋(深谷東松山線)
- 20 新荒川大橋(国道407号)
- 21 熊谷大橋(武蔵丘陵森林公園広瀬線)
- 22 刀水橋(国道407号)
- 23 和田川
- 24 和田吉野川
- 25 星川
- 26 元荒川
- 27 福川
- 28 和田吉野川
- 29 忍川
- 30 九頭龍川(岡排水機場)外

事業概要

道路改築(L=2,260m、W=6.5(15.0)m)
道路改築(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
道路改築(L=3,640m、W=6.5(12.0)m)
社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,260m、W=6.5(15.0)m)
社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=1,200m、W=13.0(25.0)m)
社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=718m、W=6.0(12.0)m)
舗装道整備(舗装修繕、W=5.6m、L=280m)
舗装道整備(舗装修繕、W=6m、L=400m)
舗装道整備(舗装修繕、W=6.3m、L=430m)
舗装道整備(舗装修繕、W=6.5m、L=400m)
舗装道整備(舗装修繕、W=6.3m、L=450m)
舗装道整備(舗装修繕、W=2.5m、L=300m)
道路環境整備(防草対策工、L=300m)
電線地中化(道路)整備(電線共同溝本体工、支障物件移設)
道路構造物維持事業(電線共同溝本体工)
橋りょう修繕(伸縮装置修繕、W=10.8m、L=630m)
橋りょう修繕(伸縮装置修繕、W=10.8m、L=96.2m)
橋りょう修繕(ひび割れ補修、W=22.3m、L=78.5m)
橋りょう修繕(耐震補強、W=10.5m、L=1,399.1m)
橋りょう修繕(耐震補強、W=8.8m、L=845.9m)
橋りょう修繕(耐震設計・耐震補強、W=10m、L=910m)
橋りょう補修(伸縮装置修繕、W=18.9m、L=810m)
河川改修(測量設計)
河川改修(測量設計)
河川改修(調節池整備工、河道整備工)
河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
河川改修(水辺)(河川管理施設修繕)
排水機場等維持修繕(監視制御設備更新工、保守点検)

令和7年度国の補正対応分

路線名等

- A 新荒川大橋(国道407号)
- B 和田吉野川
- C 福川
- D 九頭龍川(岡排水機場)

事業概要

橋りょう補修(防護柵修繕、W=8.8m、L=845.9m)
社会資本整備総合交付金(河川)事業(堤防補強工、測量設計)
社会資本整備総合交付金(河川)事業(堤防補強工)
河川改修(水辺《国庫補助》)(電気設備等更新工、保守点検)

農地基盤整備事業(農林部)

令和8年度当初予算

事業名

- 1 かんがい排水事業(長寿命化対策)
- 2 かんがい排水事業(長寿命化対策)
- 3 団体営基盤整備促進事業(ため池整備)
- 4 彩の国ゆたかなむらづくり整備事業

箇所名

中条星宮(上中条ほか)
男沼排水機場2期(妻沼台)
三階沼(小八林)
中条星宮3(上中条ほか)

事業概要

揚水機場補修一式、除塵機補修一式
ポンプ設備補修一式、電気設備更新一式
詳細設計・調査一式
処理施設1式、中継ポンプ7箇所

都市整備部

令和8年度当初予算

箇所名等

- 1 熊谷スポーツ文化公園
- 2 熊谷スポーツ文化公園
- 3 熊谷スポーツ文化公園
- 4 荒川大麻生公園

事業概要

社会資本整備総合交付金(公園)事業(くまがやドーム・陸上競技場諸室照明灯更新、くまがやドーム直流電源装置等更新)
公園等施設整備(公園等建設費)(LEDソーラー街灯設置)
公園等施設管理(公園等施設補修費《中長期》)(補助陸上競技場修繕、自家発電設備修繕、大型遊具修繕、汚水排水ポンプ修繕)
公園等施設管理(公園等施設補修費《中長期》)(トイレ修繕)

企画財政部

A B 北部地域振興交流拠点の整備推進(令和8年度当初予算)

県北部地域の産業振興や交流の活性化、未来の県庁の先行モデルの実現を目指す北部地域振興交流拠点の整備を進めます。



地域の活力向上機能(A棟)イメージ 未来の県庁の先行モデル機能(B棟)イメージ

3 利根川新橋(アクセス道路整備)



令和8年度も利根川新橋アクセス道路整備事業の予算をしっかりと確保しました。熊谷市と群馬県千代田町を結ぶ「利根川新橋」が完成すれば、地域の利便性の向上に加え、くまがやドームやラグビー場を有する熊谷スポーツ文化公園をはじめ、萩野吟子、渋沢栄一、塙保己一「埼玉県の3大偉人を訪ねる旅」等、観光への貢献も計り知れません。昨年の一般質問でも取り上げ、県もその重要性を認めている事を確認しています。実現に向けしっかりと取り組んで参ります。

24 28 B 和田吉野川(河川改修)



令和7年度、私が所属する危機管理・大規模災害対策特別委員会で、島と化した中州の堆積土砂の撤去や樹木の伐採のスピードアップを提言しました。県もその必要性を認め令和11年度までの5年間で、約57万m3の堆積土砂を撤去するとの説明がありました。また私は伐採樹木の再利用についても提言し、県もしっかり検討することを約束しています。令和8年度はその他、23 和田川、25 星川、27 C 福川、29 忍川、26 元荒川の河川改修予算が確保できました。

1 青山熊谷線

- 【事業概要】
- 箇所:熊谷市中曾根地内~東松山市岡地内
 - 延長:2,260m
 - 幅員:6.5(15.0)m
 - 事業年度:平成15年度~



完成箇所(東松山市方面を望む)



第2期整備箇所(国道407号方面を望む)



熊野神社裏地下水機場(地下水ポンプ、配管類、ポンプ操作盤等更新)



今井揚水機場(除塵機更新)

1 中条星宮地区(かんがい排水事業)



今井揚水機場(除塵機更新)

3 三階沼(ため池整備/小八林)



令和8年度:詳細設計、調査令和9年度:堤体工、洪水吐工、緊急放流工

19 押切橋(深谷東松山線)



1 4 青山熊谷線



20 A 新荒川大橋(国道407号)



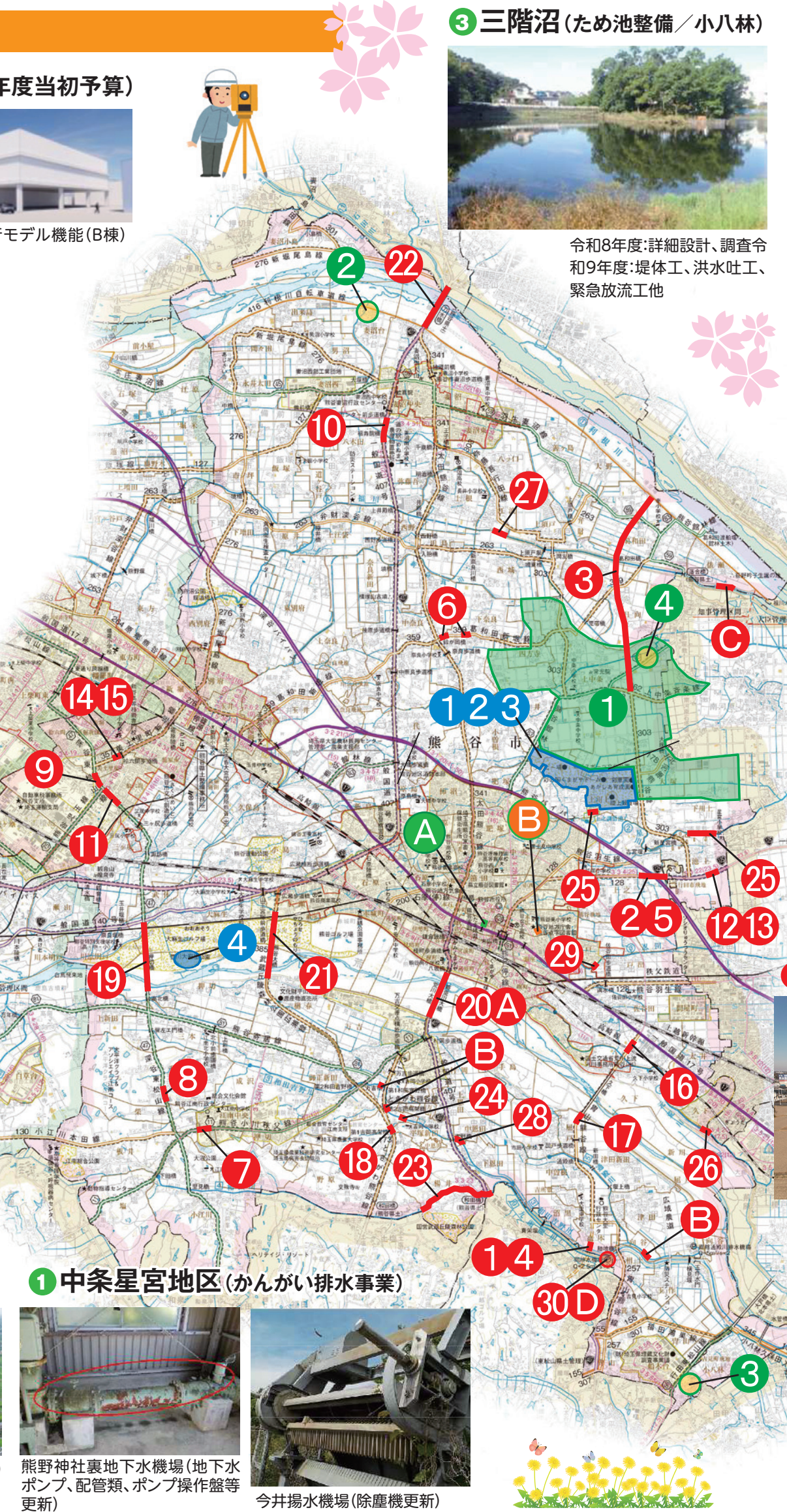
21 熊谷大橋(武蔵丘陵森林公園広瀬線)



2 5 熊谷羽生線



14 15 美土里町新堀線(無電柱化推進事業)



4月4日(土)午後2時半現在

2校出し(植竹さん指摘を反映)

熊谷市と県北地域の発展を次のステージへ



杉田しげみはこれからも熊谷市と県北地域のため 質問する → 提案する → 形にする 実現します! 信念を貫き通します!

2期目の任期も残り約1年となりました。これまでの活動、県・熊谷市・県北地域の現状、そして未来を皆さまと一緒に考えていくため、私の主張や信念をお伝えしていきます。今回のテーマは「子ども虐待防止・人口減少」です。



SHIGEMISUGITA20250731
日々の活動は
インスタでも発信



熊谷オレンジハートの会 活動15年目

「子ども虐待」根絶へ

子どもへの性的虐待ゼロへ
「生命(いのち)の安全教育」の完全実施へ

歯止めかからぬ 子ども虐待

杉田しげみは「熊谷オレンジハートの会」会長として、2011年から子ども虐待防止(オレンジリボン)活動を続け、市内の催事等での啓発の呼びかけや、勉強会を開催し、理解を深めています。令和5年度の児童相談所の児童虐待相談対応件数は過去最高の22万5509件。この憂うべき状況には長年活動を続けながら歯がゆさを感じています。



ティアラ21でユースクリニックを開設



啓発活動も地道に

「生命(いのち)の安全教育」性教育強化へ

国の「子どもに対する性的虐待への対策も強化が進められ、「日本版DBS」であることも性暴力防止法が本年12月25日に施行されます。県では「生命(いのち)の安全教育」を実施した学校の割合を、令和11年度までに100%にするという指標を掲げています。子ども虐待の原因や背景は複雑で、残念ながら、特效薬はありません。

しかし、私はこれからも子ども虐待をなくすため、地道に啓発活動を続けながら、県政に対して制度や教育等、多面的に提案を続けてまいります。引き続き、皆さまのご協力をお願いいたします。

熊谷市子育て支援・保健拠点施設

くまキッズがオープン



「くまキッズ」では、妊娠期から子育て期、さらに成長段階に応じた支援を切れ目なく受けられます。保育、遊び、学び、相談、医療、健康づくりを一つの場所に集約させることで、安心できる子育て環境と健やかな暮らしを支える拠点としてご利用いただけます。

- こども館 048-580-4937
- 中央保育所 048-580-7613
- 石原児童クラブ 048-580-4938
- 保健センター
こども相談課 048-577-8480
健康推進課 048-528-0601
地域保健課 048-525-2722



休日・夜間急患診療所
048-525-2720



詳細はホームページへ



STOP! 人口減

恋たま



県の推計人口 2か月連続で減

日本全体の課題である人口減少。令和8年1月1日に県が発表した埼玉県推計人口は732万901人で、2か月連続の減少となっています。また熊谷市は、昨年12月の市町村別月間増減人口で、川口市に次いで2番目に減少数が多い(224人減)という状況です。

「恋たま」順調です

県では2018年に、結婚支援サービス「恋たま」をスタート。行政、企業、若い世代から支持を集め、成婚退会696

組、お見合い43,979組、交際16,789組(2026.3.29現在)と順調に推移しています。杉田しげみは県に対し「結婚を入口に住宅・出産・育児の支援を一体的に県独自に展開、拡充すべき」と提案。「結婚して暮らすなら埼玉で」のブランドを確立することで、人口減少対策のひとつとして効果があると考えています。次のステージに向かう熊谷、県北地域の発展・成長は人あってこそ。引き続き、県独自の支援を要望していきます。「恋たま」もお知り合いの方にご紹介ください。

熊谷市内 各地域へ「声を聞きます・動きます」

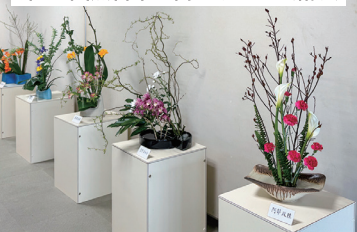
第36回熊谷さくらマラソン大会



第24回熊谷市ソフトボール会長杯開会式



第30回熊谷市江南いけばな芸術展



こどもいけばな教室



日本と世界の高校生がディベートで国際交流

PDWC 2026 高校生パラメンタリーディベート世界交流大会

世界と日本の高校生がディベートを通じてさまざまな社会課題について議論する国際交流大会。その第10回記念大会を2月にホテル・ヘリテイジで開催いたしました。

今回も杉田しげみは大会副会長として自らの言葉で考え、意見を交わす世界の高校生たちの姿に触れました。「自分たちの社会をどうしていくか」を考える真剣なまなざしは、世界と地球の未来そのもの。私たち大人がどう応えていくべきかも問われています。



大会副会長として表彰

自分を好きになることから始まる責任

「私は、私のことが大好きです。」
少し照れくさい言葉ですが、そう思えるようになったのは、実は最近のことです。自分を認め、大切にすることは、甘さではなく、周りの人の幸せへとつながる責任でもあると感じています。まだまだ未熟な私ですが、お一人おひとりに寄り添い、誰かの役に立てる存在でありたい。県政に携わる一人として、確かな責任と温かさを胸に、これからも一歩ずつ、歩を進めてまいります。

しげみの
ひとり言



県議会 6月定例会 | 一般質問に登壇いたします

県政・地域の問題などがありましたら、ご意見をお聞かせください。

傍聴にご参加ください。お問合せは杉田茂実事務所(048-526-1313)まで



「皆さまの声、県政に届けます」

地域の活動・お祭り・集会などにお呼びください。

埼玉県議会 自由民主党県政調査事務所 〒360-0042 埼玉県熊谷市本町1-181
埼玉県議会議員 杉田茂実事務所

E-mail : s@sugita-shigemi.com
Tel. 048-526-1313 携帯:090-3211-6225
Fax. 048-522-1218

杉田しげみ

検索